あきたの農山村を支える活力創造事業実施要綱

第1 趣旨

中山間地域等は、少子高齢化、過疎化が急速に進行し、地域コミュニティ機能の低下や担い手不足による耕作放棄地の増加など、地域全体の活力が低下し、農地の保全や地域の活性化等が課題となっている。

こうした課題を解決するため、地域の食や伝統文化、里地里山や水辺環境などの地域特性を生かした都市との交流活動、伝統野菜などの地域特産物の生産及び加工・販売までの6次産業化などの農村資源を生かした取組や新しい兼業スタイル（半農半X）、農家民宿や農家レストランなどといった農泊等の多様なライフスタイルの実現に向けた体制づくり等、地域住民が主体となった取組の第一歩を後押しするとともに、地域活性化の取組を総合的に支援することにより農地の維持及び中山間地域の活性化を図り、農山村を支える地域の活力を創出することを目的とする。

本事業の実施については、国の中山間ふるさと・水と土保全対策事業実施要綱（平成5年4月1日付5構改D第213号）及び中山間ふるさと・水と土保全推進事業実施要綱（平成10年8月24日付10構改D第244号）に定めるもののほか、本要綱によるものとする。

第2 事業内容

本事業で実施する事業は次のとおりとし、事業毎に実施要領を制定して内容を定めるものとする。

1 活力創造トライアル事業

(1) 「半農半X」実証拡大事業

様々なタイプの「半農半X」の取組を支援し、地域活性化に向けた方策について調査する。

(2) 地域づくり活動支援事業

地域資源を生かした交流活動等のトライアル的な取組を支援する。

(3) 里地里山保全活動支援事業

「守りたい秋田の里地里山50」認定地域における保全活動等の取組を支援する。

2 地域づくり総合推進事業

(1) 農村型地域運営組織（農村RMO）形成推進事業

地域資源の活用に加え、農用地の保全、生活支援に取り組む農村RMOの設立を支援する。

(2) あきた農泊推進事業

農泊地域間の連携等の体制整備を促進するとともに、農家民宿や農家レストランなど農泊ビジネスの起業に係る研修や起業に必要な施設改修等への支援を行う。

第3 事業実施主体

秋田県、補助金交付により実施する事業においては実施団体等とする。

第4 事業の実施

事業実施主体は、本事業の円滑な実施を図るため、業務の一部を地域住民組織等に委託して実施できるものとする。

第5 事業の実施期間

本事業の事業実施期間は、令和4年度から令和7年度までとする。

第6 委任

本要綱に定めるもののほか、本事業の実施に関し必要な事項は、秋田県農林水産部長が別に定めるものとする。

附 則

この要綱は、令和4年4月1日から施行する。

この要綱は、令和5年4月3日から施行する。

この要綱は、令和7年4月1日から施行する。